

2019年1月11日

内閣総理大臣 安倍晋三様

安倍首相のNHK番組でのフェイク発言に強く抗議し、 沖縄・辺野古埋め立てをただちに中止することを求めます

新日本婦人の会
会長 笠井貴美代

安倍首相が1月6日のNHK番組「日曜討論」で、辺野古埋め立てについて「土砂投入にあたって、サンゴは移している。砂浜に生息する絶滅危惧種を砂ごと移す努力もしている」と事実とまったく異なる発言を行いました。移植は行われていないばかりか、沖縄県はサンゴの移植を許可していません。一国の首相が自らフェイク（ウソ、デマ）ニュースの発信者になることは許されません。安倍首相の発言に強く抗議します。

政府の責任として、今回の発言に至った経緯と事実関係を明らかにし、すみやかに国民への説明責任を果たすよう求めるものです。

辺野古埋め立て強行に対する批判は国内外で大きく広がっています。米ホワイトハウスに向けての「辺野古基地建設停止」を求める署名は、わずか1カ月で20万人を超えました。

安倍政権は沖縄県民の意思を尊重し、辺野古埋め立て工事をただちに中止し、移設計画を抜本的に見直すよう重ねて要求します。